市報
平成5年
7月25日
第1378号
にいがた
発行日 毎週日曜日　発行 新潟市　〒951 学校町通1-602-1　編集 総務部広報課　印刷 ㈱第一印刷所

市の人口 〈6月末現在〉

人口	480,955人	(+166)
男	233,318人	(+68)
女	247,637人	(+98)
世帯数	170,189	(+230)

住民基本台帳による。( )は前月比

産業界からの熱いメッセージ
"新潟メッセ'93"を開催

新潟の産業界を一堂に集め市内外に広くアピールしようと、この秋、"新潟メッセ'93"が市産業振興センターで開催されます。先日、開催に向け実行委員会事務局が設立され、実行委員会会長の長谷川市長のもと事務所開きが行われました。

"新潟メッセ'93"は市と㈱新潟インダストリアルプロモーションセンターなどが主催し、商・工・農・水の各業種を一堂に集めた総合見本市のことで、市では初めての開催。このイベントを通して新潟の地元産業を市内外に広くアピールし、企業の販路拡大や、イメージアップを図ります。また、「環日本海時代に向けて、産業界からの熱いメッセージ」を掲げ、二十一世紀に向けて新たな事業展開の可能性を広げることも目的としています。

地元産業界が一同に集まる新潟市産業振興センター

七月七日の事務所開きの席上、岩浪実行委員長は「新潟で初めての企画なので、大成功させるために全力を尽くしていく」と熱意を語り、実行委員会会長の長谷川市長は「新潟の産業界には日本一、世界一の技術がある。今回の熱いメッセージを通して、日ごろの活動を皆さんに理解してもらいたいと思う」と大きな期待を寄せていました。

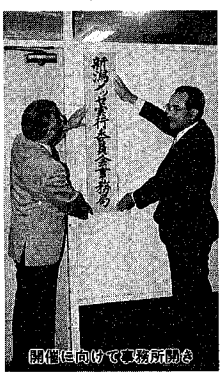
同イベントでは会場の広いスペースを十分に生かし、各企業が展示、販売、実演などで製品を紹介する企業出展コーナーを設ける予定です。また、家族連れでも楽しめるよう、ストリート・パフォーマンスやお笑いコントショー、お楽しみゲーム大会などの各種アトラクションや市民参加ステージを企画しています。

新潟の産業界が一堂に会し、新たな可能性にチャレンジをする新潟メッセ'93にご期待ください。

出展企業などを募集

実行委員会では出展企業を募集しています。効果的な販売促進策として、また、新製品・新技術のデモンストレーションとして、出展してみてはいかがでしょうか。また、アトラクションの一つである市民参加ステージの出演者も募集中。郷土芸能やサークル活動の発表の場として出演してみませんか。

期日 十一月十三・十四日
申し込み 八月十三日まで に事務局（商工振興課内☎内線2524番）へ


開催に向けて事務所開き

訓練の成果を披露
消防団消防操法大会

手際よく準備する団員たち

かいさつをする長谷川市長

自分たちの手で地域の暮らしを守ろう、日ごろから火災などの各種災害に備え訓練を続ける消防団。その団員たちの消防技術の向上と士気の高揚を図るため、今月十八日、消防操法大会が行われました。

大会には、二十七分団から選ばれた四十四チームが参加。大会を前に長谷川市長が「地域における皆さんの活躍はたいへん心強い」と激励。雨の中にもかかわらず、出場選手たちは訓練の成果を大いに発揮していました。

大会の結果、ポンプ車操法の部では、東消防団第十三分団一班（曽川）が優勝し、県大会への出場を決めました。また、小型ポンプ操法の部では、西消防団第十分団十九班（小針二）が昨年に引き続き優勝を飾りました。

8月3日に
坂井輪地区市政懇談会

地域の皆さんと市長が身近な課題について話し合う「市政懇談会」を坂井輪地区で開催します。皆さんの参加をお待ちしています。

日時 八月三日午後一時半から
会場 坂井輪地区公民館
対象 坂井輪地区在住の人
市側出席者 市長、局長、部長、ほか

※地区で選定した議題は次号に掲載します。そのほか会場の皆さんが自由に発言できる時間もあります。なお、車での来場は、ご遠慮ください。

問い合わせ 市民相談室（☎内線2062番）へ

ひろば にいがた 夏号No.48

7月30日から市役所・連絡所 市内の書店でどうぞ

日本赤十字社
北海道南西沖地震
義援金を受付中

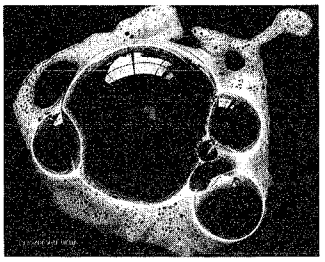
七月十二日に発生した北海道南西沖地震では、北海道・東北地方を中心に大きな被害がでました。

日本赤十字社では現在、市役所本館一階案内、地区事務所・連絡所で、同地震への義援金の受け付けを行っています。皆さんの善意をお待ちしています。

時間 午前八時半～午後五時十五分
問い合わせ 福祉総務課（☎内線2603番）へ

※物品の寄付については、新潟中央郵便局（☎2441-9239）へ

常設展「現代の美術」から
今週の一点⑯



上田薫（うえだかおる）
「あわH」（一九八〇）
※本日は午後二時から展示室で作品鑑賞会があります

あわは、はかないもののたとえとして日常的に使われます。また、わたしたちは、シャボン玉遊びの幼い日から、あわという、ものが、周囲を残さず映しだすことによって、光輝く存在となることを知っています。

上田さんが、自分で撮影した写真をもとに描いたこの作品。彼は、わたしたちに共通の経験知を反すうしながら、あわをみつめます。ぬきさしならぬ外界のすがたを一瞬の真実として映して消えるあわ。大小のあわには作家の影が留められています。（市美術館）

固定資産税（第2期）
納期限は8月2日
忘れずに納めましょう

次号は 新潟まつり特集

次号8月1日付けの市報にいがたは、新潟まつりを特集します。新潟の夏を盛り上げる民謡流し、花火の見どころはもちろんのこと、期間中の協賛行事も紹介。どうぞご期待ください。

ネットワークみこし

今年も市青年ネットワークでは、8月7日の新潟まつり市民みこしに参加します。奮ってご参加ください。
申し込み ネットワーク事務局（社会教育課内☎内線3254番）へ

電話加入権の公売

日時 7月28日午前10時
会場 市役所本館1階101会議室
※公売は入札により実施。買受代金は、当日午後1時までに現金で納入のこと
問い合わせ 納税課（☎内線2366番）へ

電話案内

市役所・市教育委員会
☎228-1000（代表）

野球場・テニスコートの申し込み…266－8111
園芸センター…286－1034
東保健所…243－5311
石山地区保健センター…286－4450
鳥屋野地区保健センター…285－2373
北地区保健センター…259－7332
西保健所…266－5171
西地区保健センター…262－3405
坂井輪地区保健センター…260－3255
急患診療（市医師会・県歯科医師会）
急患診療センター…228－2822
休日歯科診療センター…283－3030